



# Message

第33号

2021.3.1

島根県立島根中央高等学校  
島根中央高等学校PTA広報委員会

六年間、保護者として行事に参加することで学校の雰囲気が感じられ安心できたり、子どもの様子が垣間見られたりしたことや保護者の皆さんと交流できたのは楽しかったです。

今年度は新型コロナウイルス感染症の流行のため、様々な行事に変更が求められました。早く事態が収束することが一番ですが、来年度に向けて「マスク」「ソーシャルディスタンス」「三密を避ける」等充分な対策を取りながら新たな常識に基づいて適切な実施方法を考え、活動していくようになればと願っています。

保護者の皆様には今後も負担にならない範囲でPTAの活動ができるだけ参加していただきたいと思います。今まで楽しく活動できたこと、多くの保護者の方々にご協力いただいたこと、感謝しております。

皆様、誠にありがとうございます。

## =メッセージ=



PTA会長

佐藤龍美

## 「皆様に感謝」

PTAの活動に六年間参加させていただき、会長職という与えられた役に対しても全力を尽くすしかないという思いで務めて参りました。



保護者の皆様、お子様のご卒業おめでとうございます。卒業生一人ひとりの充実した人生を心から願っております。

今年度は、高校生活最後の大會が中止となつたり、進路に関する活動に制限がかかつたりと、卒業生にとって本当に苦しい一年だつたと思います。そのような状況下でも、一人ひとりが目標を見失うことなく、日々を大切にして頑張つてくれました。通常とは異なつたこの一年間の出来事を、必ずや自分の人生のプラスにしてくれると信じています。

現在の学校教育における課題の一つに、人間関係の構築があります。様々な経験をしてきたはずの高校生が、どうやって人間関係を築いていけば良いのかわからない。辛いことや嫌なことに直面すると、大きく傷つき、自分の殻に閉じこもつてしまします。実際に、人間関係を起因とする問題が頻繁に起きています。それを解決するために、お互いが大きなエネルギーを使い、本来の活動に支障が生じることもあります。この現状を踏まえ、コミュニケーション力を育成することが学校としての重点目標となり、人間関係を構築するための学習活動が多く取り入れられるようになりました。厳しい練習に耐え、同じ目標に向かって仲間と一緒に

さて、学校教育において、生徒に学力をつけるのは教員としては最大の責務です。同時に、人間的総合力、生きる力を育む責務があります。これは、教員というより大人としての責務かもしれません。私の経験上、学校における人間教育の場として最も適しているのが、部活動だと思つています。厳しく辛い練習に耐え、同じ目標に向かって仲間と一緒に

めには大変重要なことです。しかし、これを高校教育の優先課題としなければならない現状に、私は一抹の不安を抱いています。本来、家庭や地域そして子ども同士の関わりの中で自然に身についていくはずの力が、現在の高校生には身についていないと言えるかもしれません。自分自身を守る心の強さや相手を思いやる優しさ、そして周りの出来事を他人事ではなく自分の事として捉える意識など、まさに心の教育、人間教育が今の学校に強く求められているのが現状です。

卒業生が、今後の予測不能な社会をどのように生き抜くのか。日々我々が必死に実践してきた教育が、数年先、数十年先に花開くと信じ、卒業生諸君にエネルギーを送り続けます。

校長 三島祐司

## 十一期生の卒業にあたつて

# 卒業生へのメッセージ

卒業生の保護者のみなさんと担任の先生方より寄稿していただきました。

## 三年一組

祝卒業。

甲子園を目指して白球を追いかけたかけがえのない時間がこれから支えになりますね。意志と感謝を大切に挑戦を続けてね。皆様大変お世話になり、ありがとうございました。いつまでもお元気でいて下さい。

(幸田敦也 母)

卒業おめでとうございます。お世話になつた方々からの『想い』を忘れる事なく、優しさはそのままで。よく頑張ったね。おかえりなさい。

(小山 陸 母)

卒業おめでとうございます。島根で過ごした三年間、たくさんの方々に支えていた、だいたいことを忘れず新生活がんばつてください。

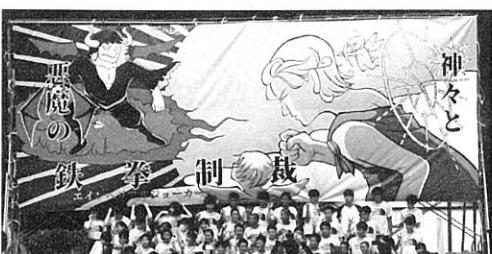
いつも応援しています!!

(鶴田良樹 保護者)

## 先生から贈る言葉

原田 正 先生

3年1組 担任



体育祭・3分団(黄)

卒業おめでとう。

これからは自分の言動に責任を持たなくてはなりません。沢山失敗を繰り返しながら成長し、笑顔と感謝を忘れずあなたらしい突き進んで下さい。コロナが収束し、新天地に慣れて観光がイドになつてくれるのを楽しみにしているよ。

(和田七美)

卒業おめでとう。これまでお世話になつた方々への感謝の気持ちを忘れずに、いつも謙虚な心を持ち、何事にも前向きに進んで下さい。

(朱里父より)

涙あり 笑いあり! 部活一色の高校生活でしたね。もうそれだけで十分。コロナ禍においてよく頑張ったね。感謝の心を忘れずに、そして前向きに自分らしく歩んでいこう!

(加藤大雅 母)

がたくさんできました。この場を借りてお礼をさせてください。本当にありがとうございます。

「当たり前のこと」が当たり前ではなかつた。この一年間何度も予定されていたこともごとごとなく聞いたフレーズでしょう。

「当たり前のこと」が当たり前ではなかつた。この一年間何度も予定されていたこともごとごとなく聞いたフレーズでしょう。

今日は二人の卒業式! 本当の辛さを経験したあなた何があつても大丈夫。当たり前に明日は来ない。日々感謝し今を生きて下さい。

(稻田 詩 保護者)

卒業おめでとう。

勝つても負けても野球ができる嬉しいという最後の夏の特別な経験と、初めて親元を離れ川本町で過ごした3年間の思い出を大切に、これから的人生を自分らしく歩んでください。応援します!

(高内 父母)

卒業おめでとう。

離れての生活だからいろいろ心配したけど、勉強も部活もよく頑張ったね。この三年間で身につけたものを今後の人生で活かしてください。

(高橋優花 母)

卒業おめでとう。

三年間、親元を離れ、頑張ったことが成果になりましたね。島根で出会つた一人一人に感謝して、四月からは新しい出会いをたくさんみつけてください。いつも私達は応援しています。

(鳥飼 韶 母)

卒業おめでとう。未来を見据えて上に向いて進んで行つてください。心豊かな人であつてほしいと願います。これからもずっと応援しています。

(端 祐太朗 父母より)

3年間本当によく頑張ったね。

もそれを乗り越えてこの卒業の日を迎えることができたのね。沢山の方に支えられて成長できましたこと、心から嬉しく思いました。

お世話になつた方への感謝の気持ちを忘れずに楽しい大学生活動を送つてね。これからもずっと一つと応援しているよ!

(塚崎幹哉 母)

高校卒業おめでとう。今日までいろんな事がつたけどいつも元気で頑張っていましたね。そんな成長した姿を見ていてとても嬉しく思いました。

これからも大変な事があると思うけど体に気をつけて頑張つ

づつと応援しています。

(父母より)卒業おめでとう。縁もゆかりもない川本町が3年間で大切な場所になりましたね。

春からの新生活も目標に向かって頑張つてね! 「好きなこと」をたくさん見つけられますように。

(平山慶汰 母)

## 三年二組

卒業おめでとう!!

心身共に成長した三年間でしたね。上手くいかないことがあると悩んで落ち込むこともありますたけれど、最後は自分で解決していく姿は心強く、大きな成長を感じていました。子供の頃からの夢を叶える為目標に向かつて、一歩一歩進んでいくあなたを家族みんなで応援しています。努力を怠らず頑張ってください。

(父より)

### 先生から贈る言葉

岩成 紀子 先生  
3年2組 担任

卒業おめでとう。みんなと共に、私もこの学年の中で、喜び、悲しみ、苦しみ、楽しませてもらいました。たった一年間ではありましたが、同じ時を過ごさせてくれて、本当にありがとうございました。

みんなは顔には出さなかつけれど、もつと謳歌できたはずのこの一年間の少くない部分を、コロナ禍に奪われてしまつた喪失感は、あまりにも計り知れないものだったと思います。それでも平常心を保とうなんとか頑張り通した自分たちを、しっかりと褒めてあげてほしいと思います。

私たちには戻れません。だからこそ、ここでこの出会いを、なくてはならないものだつたと受け止め

られるような、意味のあるものにしなければ、人生の大損だと思います。ここで出会い、共に過ごしたことが、あなたたちのこ

れからの人生にとつての、大きな支えとなりますように。それぞれの場所でのご活躍を心からお祈りしています。共に頑張つていこう!

卒業おめでとう。

高校生活は、どうでしたか? 部活動では、悔しさが残ったけど、最後までやり遂げることが、できましたね。

4月からは、新社会人、いろんな困難や壁にぶつかることもあります。けれど、自分のいいところを発揮して、頑張つてください。

最後に、3年間お疲れ様で

した。管楽合奏コンテストで全国大会出場や出会った友達、親身になって接して頂いた先生方・学校生活たくさんの思い出、忘れないでくださいね。

(増谷亜理寿 父母)

### 先生から贈る言葉

又賀 智和 先生  
3年3組 担任

卒業おめでとう。素敵な出会いと沢山の方々の優しさに助けられながら過ごせた日々はこれから的人生の支えになります。感謝の気持ちを忘れずに、楽しみながら一步ずつ前に進んでいって下さい。

(柄本 真緒 保護者)

### 三年三組



体育祭・1分団(黒)

卒業おめでとう。

四月からは新社会人、大人への第一歩ですね。親から手の離れた年齢になつた事は少し寂しい気はしますが、これから活動を精一杯応援したいという気持ちは変わりません。今後様々な人生経験をすると思いますが、あまり無理せず自分のペースで頑張つて下さい。

(森 明日香 父母)

### 先生から贈る言葉

又賀 智和 先生  
3年3組 担任

卒業おめでとう。春からは社会人になりますね。この三年間、何事にも手を抜く事なく頑張った姿を見てきました。それ故に悩みも多かったです。これからは一人暮らしですが、これまで出会つてしまつて下さったまには、元気な顔を見せに帰つて来てね。

(父 夏樹 母 幸子)



体育祭・開会式



体育祭・2分団(赤)

力・資質です。この3つがバランス良く保たれると他者から信

用される人物になれると思っています。この3つを伸ばすために学校に通つて様々な活動をしました。周囲にしつかりアンテナを磨き続けるものであると思います。周囲にしつかりアンテナを磨き続けるものであると思います。周囲にしつかりアンテナを磨き続けるものであると思います。周囲にしつかりアンテナを磨き続けるものであると思い

ます。周囲にしつかりアンテナを磨き続けるものであると思い

卒業おめでとう。

この3つだと思っています。「知性」は学校で習つた勉強だけではなく、体育的な活動や雑学等も含めた教養です。品性は他者の気分を良くさせるような振る舞いです。天性は、生まれ持つた能

## 部活動結果



### 【バレー・ボール部】

【島根県高等学校新人バレー・ボール大会  
兼中国高等学校新人バレー・ボール大会県予選大会】(12月)

1回戦

島根中央 0—2 松江高専

2回戦

島根中央 0—2 松江商業

### 【剣道部】

【島根県高等学校剣道選手権大会】(12月)

男子個人戦

1回戦

坂根慎之介 ×—○ 出雲西

女子個人戦

1回戦

酒井星来 ×—○ 松江高専

1回戦

松本愛子 ×—○ 松江高専

### 【美術部】

【第32回 読書感想画コンクール】(1月)

自由読書部門

優秀賞 竹下万尋

課題図書部門

優良賞 大平姫菜



大平姫菜「人々の夜」



竹下万尋「殺人の軌跡と絶望の始まり」



## お知らせ

### ■吹奏楽部 チャリティーコンサート

・日時 3月21日(日)

14時30分開場

14時 開演

・場所 悠邑ふるさと会館

大ホール

・入場無料

(入場整理券が必要ですので、本校ホームページからダウンロードして必要事項をご記入の上、お持ちください。新型コロナウイルス感染防止のためご協力をお願いいたします。)

「一年間の活動の成果を地域の皆様にお届けします。ご来場お待ちしています。」

島根県立島根中央高等学校吹奏楽部  
**チャリティーコンサート**

日 時: 2021年3月21日(日) 開場 13:30 開演 14:00  
場 所: 悠邑ふるさと会館 大ホール  
入場料: 無 料 (※入場整理券が必要です。  
入場整理券は島根中央高等学校ホームページよりダウンロードし、必要事項をご記入のうえ当日ご持参ください。  
URL: <https://www.shimane-chuo.ed.jp/>)  
新型コロナウイルス感染症対策のため  
●必ずマスクの着用のうえご来場ください。  
●ホールにてマスクの大まか合図をお控えください。  
●当日、発熱・風邪症状等の見られる方は、ご来場をお控えいただきますようお願いします。  
感染防止のため、ご理解ご協力をお願いします。

第一部 バレエ音楽「恋は魔術師」より他  
第二部 アンサンブルステージ  
第三部 ポップステージ  
※会場内に導入料を設けております。  
ご協力をお願いします。

写真提供: 河田写真館

主催: 島根中央高等学校・島根中央高等学校後援会・吹奏楽部保護者会 後援: 川本町教育委員会・島根県吹奏楽連盟監修  
【お問い合わせ】島根中央高等学校 TEL: (0855)72-0355(片岡) E-mail: [shimanechuo.s@edupref.shimane.jp](mailto:shimanechuo.s@edupref.shimane.jp)

## 編集後記

3年生とその保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。

今年度は高校生最後の年に、活動の中止、行事等の制限により、誰もがやりきれない思いでいっぱいだったと思います。

来年度はこの状況が早く収束して、編集に困るほどの沢山の思い出や大会結果が記載できることを願っています。

これまで至らぬ点もあつたかと存じますが、今年度最後の「Message」を発刊することができました。最後になりますが、これまで寄稿していただきた皆様に心より感謝申上げます。



(梶)